

過ぎて瓦亭城ワテンに入る、行程約十三里。三關口は險隘の地にして側に劉爺廟あり。附近の巖石概ね綠泥片岩なるも瓦亭城に近づくに隨ひて、土質、全く暗赤色と變じ、河水亦同色を漲らせり。

途上屢々馬、牛、羊の放牧及多くの野雞と、又駱駝隊の水煙を馱して東に去り、洋布を馱して西に廻るを見る。其隊の大なるもの二百有餘頭、一人大抵六、七頭を拉せり。

二十九日瓦亭城を發し、河山舖ホーシヤンプに到れば、此より六盤山の登坂に係り、劉爺廟を経て山頂に達し、更に坂路を下りて清淳寺チンシュンス、隆德營ルントーインを過ぎ、行程約七里隆德ルントーに着す。是日の行程總て峻坂、路面又岩石を露はし、馬蹄動もすれば滑轉の虞あり。下馬徐行、昇降竝に困難を極む。請ふ今少しく其の困難なる狀況を詳記せしめよ。

六盤山リユーパンシヤンは街道第一の峻嶺にして、海を抜くこと實に七千八百尺、東西の兩坂合せて約四里、就中最も急なるは約二里とす。然れども道路の設計頗る巧妙を盡し、即ち急坂は距離を縮め、次には必らず緩坂を設け、以て挽馬の呼吸を繼がしめ、其他曲半經を擴めて處々待避所を設けたれば、馬車の通過に妨げなく、唯昇坂には馬匹を

六盤山の
險道路の設
計と馬匹
の所要數